

## サーモトガ・マリティマ由来のアセチルキシランエステラーゼ、組換え型

Cat. No. NATE-1535

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** 酵素学において、アセチルキシランエステラーゼ (EC 3.1.1.72) は、キシランおよびキシロオリゴ糖の脱アセチル化という化学反応を触媒する酵素です。この酵素は加水分解酵素のファミリーに属し、特にカルボン酸エステル結合に作用するものです。

**別名** アセチルキシランエステラーゼ; EC 3.1.1.72; 188959-24-2; 9000-82-2

### 製品情報

|                |  |
|----------------|--|
| <b>種</b>       | サーモトガ・マリティマ  |
| <b>由来</b>      | E. coli  |
| <b>形態</b>      | 35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM CaCl <sub>2</sub> 、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール |
| <b>EC番号</b>    | EC 3.1.1.72  |
| <b>CAS登録番号</b> | 188959-24-2;9000-82-2  |
| <b>分子量</b>     | 39.2 kDa   |
| <b>純度</b>      | >SDS-PAGEによる評価で90%   |
| <b>濃度</b>      | 1 mg/mL  |
| <b>最適pH</b>    | 7.5  |
| <b>最適温度</b>    | 100 °C   |
| <b>特異性</b>     | アセチル化合物の多量性、セファロスポリンを含む; 4-ニトロフェニル-β-D-キシロピラノシドモノアセテート   |

### 保管・発送情報

**保存方法** この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。